

クオリティー・オブ・ライフ

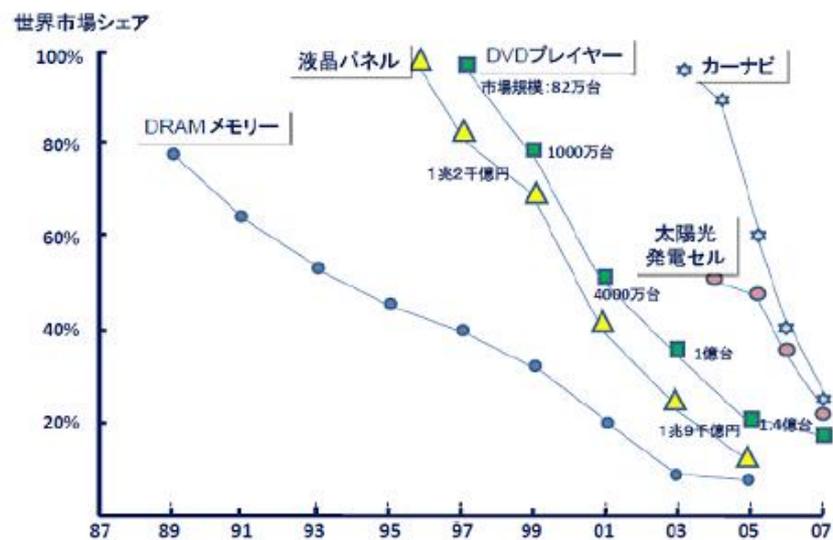
ものづくり大国、日本復権への道

中嶋ゼミ 12月18日

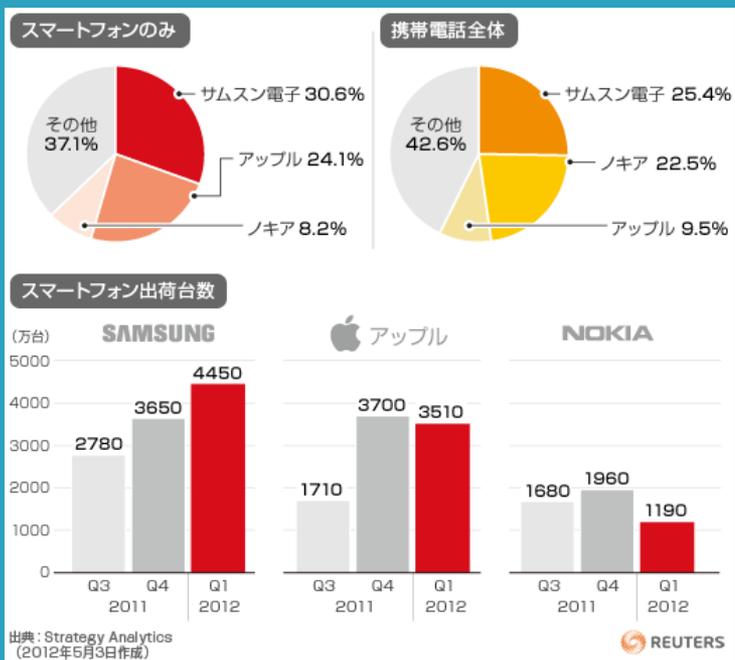
国関 田中 亨弥

日本のエレクトロニクスメーカーの凋落？！

図1 デジタル坂を転げ落ちる日本企業のシェア

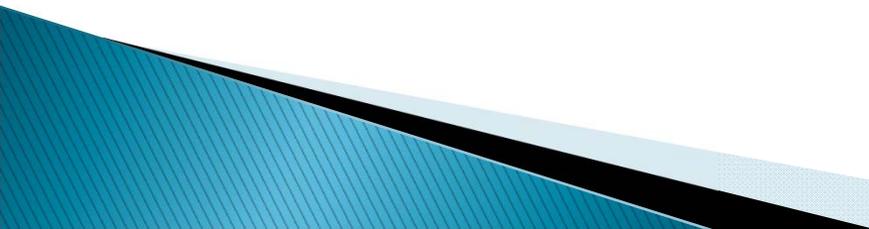


資料) 講師作成



日本の未来やいかに？！

目次

1. 日本が抱える問題。
 2. 次なる3つの市場。
 3. スマートコミュニティーを創ろう。
 4. 「見える化」と「EMS」。
 5. 課題先進国から課題解決国へ。
- 

課題先進国日本

▶ 少子高齢社会

→ 医療・交通機関の格差

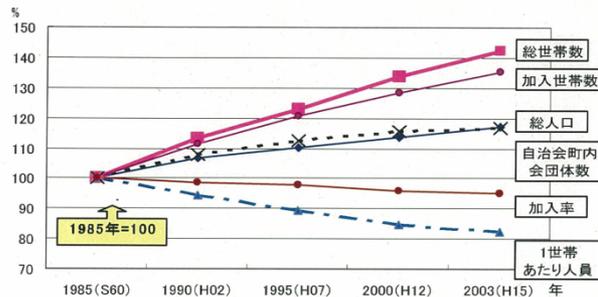
→ 地域コミュニティの衰退

▶ 社会インフラの老朽化

→ 原発問題

→ 中央道トンネルの崩壊

①人口・世帯・自治会町内会加入率の推移*



横浜市「地域活動との協働・支援のあり方検討委員会」



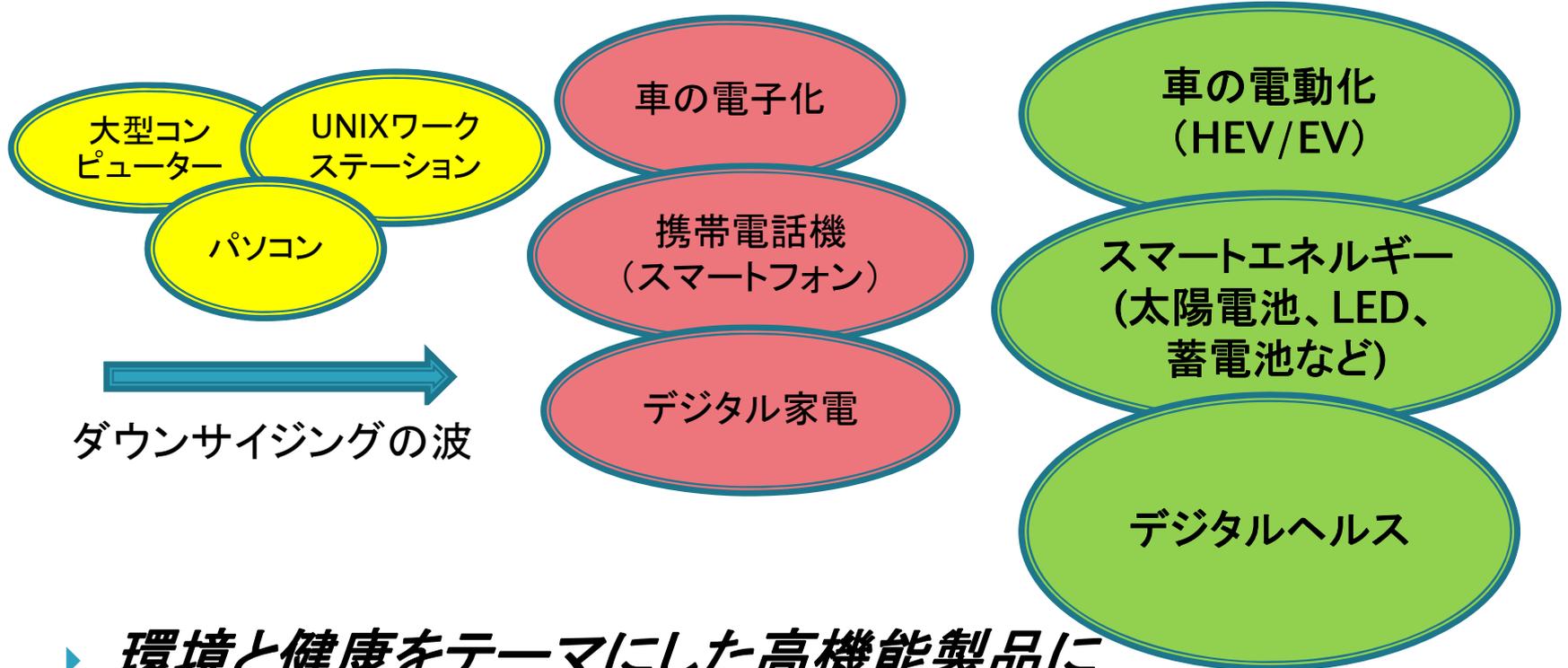
国民、特に高齢者、子供が安全、快適に過ごせる環境が必要。

3つの市場

ITの時代
(1970~2000)

デジタルライフの時代
(2000~2010)

クオリティ・オブ・ライフの時代
(2010~2020)



- ▶ **環境と健康をテーマにした高機能製品に
日本メーカーは注力し始めている**



スマートコミュニティを造ろう



コミュニ
ティーの
活性化

住民との
共創

新サービ
スの創出

街インフ
ラ管理の
最適化

官民との
連携で公
共を支え
る

新産業の
創出

KDDIの戦略

MiLOOK

mamorino

ストラップ引くだけで
緊急ブザー



歩数計



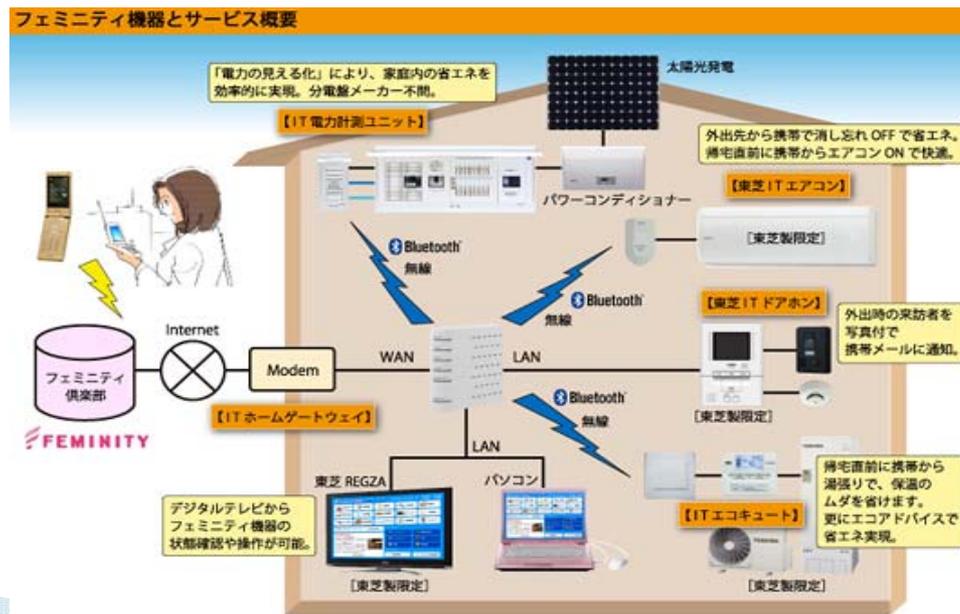
ICTで高齢者、
児童に優しい街づくり

「見える化」と「EMS」って？



- ▶ 消費電力を消費者が見れるように節電を促す。
- ▶ 個人の身体データを見える化し、健康促進。
- ▶ EMS(エネルギーマネージメントシステム)により、余分な消費電力をカット。

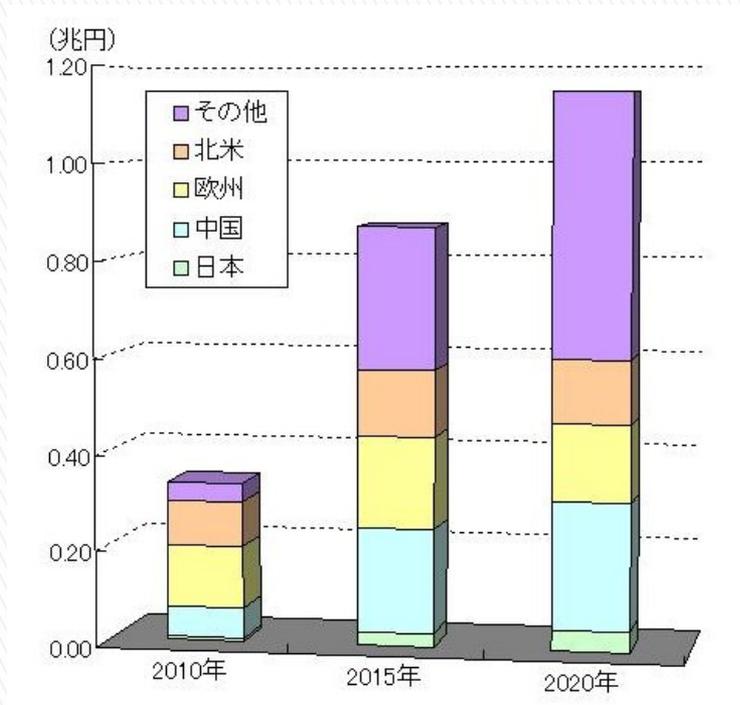
▶ エネルギーをより効率的に利用する！



世界のスマート計画

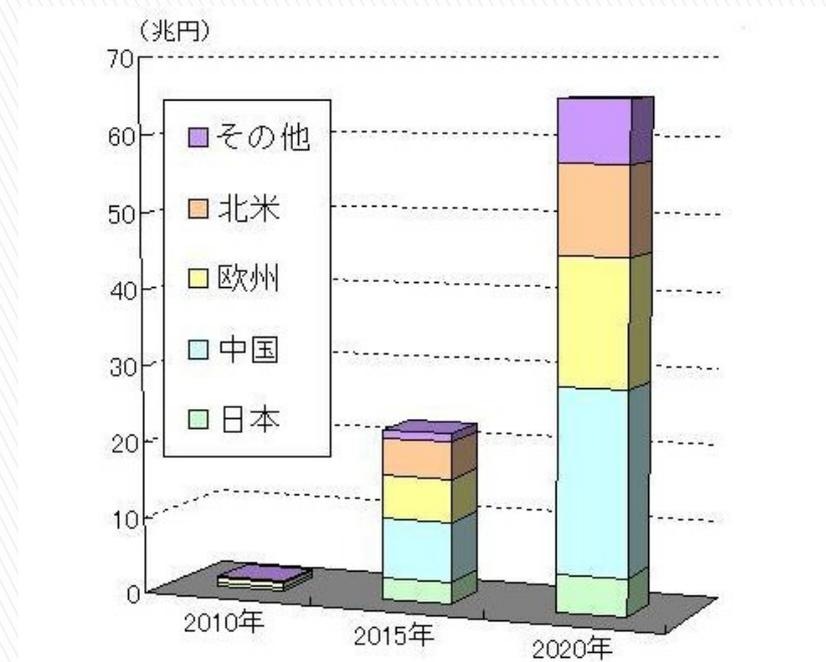


▶ 世界のスマートメーター市場



2020年には1兆1500億円
になる見込み

▶ 世界のスマートハウス・ビル市場



2020年には65兆円に達す
る見込み

パナソニックショック回復の

Panasonic
ideas for life

カギとなる製品は？

- ▶ プラズマテレビ、携帯の不振。
三洋電気買収→ソーラー事業業績悪化。
2012年上半期約**6800**億円の赤字
→「普通の会社ではない」(パナソニック津賀社長談)



- ▶ 新たな「**顔**」を探さねばならない。
「よい商品さえ作れば儲かる時代ではない。」(同上)



- ▶ テレビ事業の事業を**医療**などへ。
エコハウス、スマートハウスなどの**住宅事業**へ。

「1つか2つの“領域”で徹底して**世界一**になる」という方向を打ち出すことが必要



東京ガスの試み



- ▶ 電気と熱をネットワーク化し、
最適なエネルギー需給の実現を目指す
→ 「スマートエネルギーネットワーク」

- ▶ 暮・楽・創ハウスの建築

DEWKS世帯

セカンドライフ世帯

異なる負荷パターン



世帯間によるお湯の融通

太陽光発電、エネファーム
によるダブル発電システム

太陽熱給湯システム

少子高齢化に対応した
スマエネへ

「課題先進国」から



「課題解決先進国」へ



- ▶ 日本の情報通信技術を医療へ、環境へ、そして世界へ
- ▶ 「健康」なスマートシティが日本を変える（三井不動産より）
- ▶ アジア、世界に対して「もの」を売るのではなく、本当に輸出すべきなのは「経験」。（日経BPクリーンテック研究所）
- ▶ 利益のあるところに社会貢献はうまれ、社会貢献のない事業に利益はうまれない。

日本のものづくりの復活のために
まず日本の社会を考えよう



そして私たちの未来へ

Products for our future

